

平成28年(2016年)暦年  
単位:10億円

ストック編:I. 統合勘定1. 期末貸借対照表勘定  
ストック編:I. 統合勘定1. 期末貸借対照表勘定1.  
ストック編:I. 統合勘定1. 期末貸借対照表勘定2.

フロー編付表2(2)  
フロー編付表2(3)

フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定暦年1.3  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定暦年1.1  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定暦年1.2  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定暦年(1.4-1.5)  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定暦年統計上の不突合1.6(3.7)→入力せず調整

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(5)所得の使用勘定(a.可処分所得の使用勘定)4.3

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.3(=2.9)

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.1(=2.7)  
フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.2(=2.8)

フロー編:III. 制・資1. から5. (1.4)の積算は常にゼロ  
フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(1)資本3.4(=4.2)

ストック編:I. 統合勘定2. 資本勘定・金融勘定3.  
フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(2)金融4.1(=7.3)

ストック編:I. 統合勘定3. 調整勘定(1)1.+(2)1.  
ストック編:I. 統合勘定3. 調整勘定(1)2.+(2)2.

1-1. 期首貸借対照表			
資産	10,496,667.5	負債	7,146,012.0
非金融資産	3,001,543.5	正味資産(国富)	3,350,655.5
金融資産	7,495,124.0		
	<u>10,496,667.5</u>		<u>10,496,667.5</u>

ストック編:I. 統合勘定1. 期末貸借対照表勘定3.  
ストック編:I. 統合勘定1. 期末貸借対照表勘定4.

2. 国内総生産勘定(損益勘定)			
売上原価		売上(=総需要)	1,001,542.2
中間投入	465,365.9	中間消費	463,096.5
<b>GDP(国内総生産)</b>	<b>536,192.2</b>	最終需要(=総支出)	<b>538,445.7</b>
(分配)		(消費+投資+純輸出)	
固定資本減耗	119,928.3	民間最終消費支出[C]	299,858.7
雇業者報酬	268,974.6	政府最終消費支出[Cg]	106,473.9
営業余剰・混合所得	105,331.9	総固定資本形成[I]	126,788.9
間接税・補助金	41,957.4	在庫品増加[I']	92.0
(統計上の不突合)	<b>-15.9</b>	輸出[EX]-輸入[IM]	5,232.2 86792.9 81560.7
	<u>1,001,542.2</u>		<u>1,001,542.2</u>

フロー編付表1 総需要=総供給(需要計)-輸入  
フロー編付表1 中間消費  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定 国内総生産

フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定1.7  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定1.8  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定1.9  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定1.10  
フロー編統合勘定:1. 国内総生産勘定(1.11-1.12)

3-1. 所得支出勘定			
最終消費支出[C+Cg]	406,332.6	<b>国民所得(Y)=可処分所得(純)</b>	<b>431,554.8</b>
民間最終消費支出[C]	299,858.7	純付加価値(純生産)	416,263.9
政府最終消費支出[Cg]	106,473.9	GDP(国内総生産)	536,192.2
貯蓄[S]	25,222.0	△固定資本減耗	-119,928.3
		外国からの経常収入(純)	15,290.9
		海外からの雇業者報酬(純)	109.6
		海外からの財産所得(純)	17,103.5
		海外からのその他の経常移転(純)	-1,922.2
(政府からの支出)		(政府にとっての収入)	
社会保障給付(政府からの支払)※3	78,179.6	直接税(税収)※1	52,079.9
(国民からの支出)		社会保険料(受取)※2	78,452.3
直接税(支払)※1	52,079.9	(国民にとっての収入)	
社会保険料(支払)※2	78,452.3	社会保障給付(受取)※3	78,179.6
(誤差)	0.2		
	<u>431,554.8</u>		<u>431,554.8</u>

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.5(=3.3=4.4)

フロー編統合勘定:2. 国民可処分所得と使用勘定2.5  
フロー編統合勘定:2. 国民可処分所得と使用勘定2.7  
フロー編統合勘定:2. 国民可処分所得と使用勘定2.10

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.7  
フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.8

フロー編:II. 制・所1. 一国経済(3)所得の第2次配分勘定2.9

3-2. 資本勘定			
純固定資本形成	6,860.6	<b>正味資産の変動</b>	<b>24,478.9</b>
総固定資本形成[I]	126,788.9	貯蓄[S]	25,222.0
△固定資本減耗	-119,928.3	海外からの資本移転等(純)	-743.1
在庫品増加[I']	92.0	(統計上の不突合)	2,253.7
土地の購入(純)	0.0		
<b>貯蓄投資差額</b>	<b>19,780.0</b>		
	<u>26,732.6</u>		<u>26,732.6</u>

フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(1)資本3.6  
フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(1)資本3.7

3-3. 金融勘定			
金融資産の変動	280,341.7	資金過不足(=貯蓄投資差額)	19,780.0
対外資産の変動	48,622.3		
国内金融資産の変動	231,719.4		
	<u>280,341.7</u>	負債の変動	260,561.7
		対外負債の変動	28,842.3
		国内負債の変動	231,719.4
			<u>280,341.7</u>

フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(2)金融4.2

ストック編:I. 統合勘定2. 資本勘定・金融勘定4.  
フロー編:I. 統合勘定3. 資本勘定・金融勘定暦年(2)金融4.3(=7.1)

(1)その他 (2)再評価		4. 調整勘定		(1)その他 (2)再評価	
-320.1	37,203.6	非金融資産の再評価差額	36,883.5	負債の再評価差額	-21,836.5
-20,560.7	-11,160.8	金融資産の再評価差額	-31,721.5	<b>再評価による正味資産の変動</b>	26,998.5
			<u>5,162.0</u>		<u>5,162.0</u>

ストック編:I. 統合勘定3. 調整勘定(1)3.+(2)3.

1-2. 期末貸借対照表			
資産		負債	7,384,737.2
非金融資産	3,045,379.6	期首残高	7,146,012.0
期首残高	3,001,543.5	負債の変動	260,561.7
純固定資産形成	6,860.6	負債の再評価差額	-21,836.5
在庫品増加[I']	92.0	正味資産(国富)	3,402,132.9
土地の購入(純)	0.0	期首残高	3,350,655.5
非金融資産の再評価差額	36,883.5	<b>当期資本蓄積額(△K)</b>	51,477.4
金融資産	7,743,744.2	<b>正味資産の変動</b>	24,478.9
期首残高	7,495,124.0	<b>再評価による正味資産の変動</b>	26,998.5
金融資産の変動	280,341.7	(誤差)	2,253.7
金融資産の再評価差額	-31,721.5		
	<u>10,789,123.8</u>		<u>10,789,123.8</u>

※印(1~4)は、一国経済全体でみれば貸借同額となり、相殺消去することも可能。